

<p>中級Ⅱクラス Intermediate II Class</p>	<p>MII-G</p>
<p><u>クラス名 Title</u>  <small>ちゅうきゅう そうごうぶんぽう</small>          中級Ⅱ 総合文法          Intermediate II: Grammar</p>	<p>プレースメントテスト [ある]  <small>めんせつ</small>          面接 [ない]</p>
<p><u>講師 Instructor</u>  <small>かわい じゅんこ</small>          河合 淳子 (KAWAI, Junko)</p>	
<p><u>教科書 Textbook</u>  <small>と き つか にほんごひょうげんぶんけい</small>          『どんな時どう使う日本語表現文型500』(アルク)  <small>さんこうとしょ と き つか にほんごひょうげんぶんけい たんぶんかんせいれんしゅうちょう</small>          [参考図書:『どんな時どう使う日本語表現文型500 短文完成練習帳』(アルク)]</p>	
<p><u>授業の進め方 Content of the class</u>  <small>にほんごちゅうきゅう ひょうげんぶんけい きのうご まな</small>          ・日本語中級レベルの表現文型と機能語 (function words) について学ぶ。  <small>まいかいじゅぎょう ぜんはん かくか ぶんけい きのうご せつめい おこな こうはん</small>          ・毎回授業では、前半に各課の文型と機能語の説明を行い、後半にはそれらを使<small>つか</small>って、短文作成の練習<small>れんしゅう</small>をする。</p>	
<p><u>到達の目標 Goals of the class</u>  <small>ちゅうきゅうちゅうき なら ひょうげんぶんけい かくじつ み うえ せんもんでき ひょうげん</small>          ・中級中期までに習う表現文型を確実に身につけた上で、より専門的な表現<small>かこう きそ やしな</small>を可能にする基礎を養う。</p>	
<p><u>評価の方法 Assessment</u>  <small>しゅつせき さんかたいど そうごう ひょうか けいにかいおこな</small>          ・出席、参加態度、テストを総合して評価する。テストは計二回行う。</p>	
<p><u>その他の注意 Miscellaneous</u>  <small>じゅこう みと かい う</small>          ・1コマだけの受講も認める。ただし、テストは二回とも受けること。  <small>おも かくか にほんごのうりよくしけん きゅう ひょうげんぶんけい あつか</small>          ・主に各課の日本語能力試験2級レベルの表現文型を扱う。  <small>こんがつき か か あつか</small>          ・今学期は16課から30課までを扱う。</p>	

<p>中級IIクラス Intermediate II Class</p>	<p>MII-LIS</p>
<p><u>クラス名 Title</u>  <small>めい</small>          中級II メディア聴解  <small>ちゅうきゅう</small> <small>ちようかい</small>          Intermediate II: Media Listening</p>	<p>プレースメントテスト [ある]  <small>めんせつ</small>          面接 [ない]</p>
<p><u>講師 Instructor</u>  <small>かわかみ しきこ</small>          河上 志貴子 (KAWAKAMI, Shikiko)</p>	
<p><u>教科書 Textbook</u>  <small>き おぼ はな かたにほん ごなまちゅうけい ちゅうじょうきゅうへん</small>          『聞いて覚える話し方日本語生中継 中上級編』(くろしお出版) [第4~7課]  <small>また ひつよう おう じゅぎょうちゅう しりょう はいふ</small>          また、必要に応じて、授業中に資料を配布する。  <small>さんこう</small> [参考: NHK「ニュースウォッチ9」、テレビ朝日「素敵な宇宙船地球号」]</p>	
<p><u>授業の進め方 Content of the class</u>  <small>こんがつき きょうかしょ つか だい か おこな しょにち</small>          ・今学期は、教科書とCDを使って、第4~7課までを行う。初日にリスニング  <small>おこな</small> のプレテストを行うので、一回目から受講すること。  <small>じゅぎょう きょうかしょ の じじもんだい げんだいしゃかい</small>          ・授業では、教科書に載っていない時事問題や現代社会のさまざまな問題を取り  <small>あ ばんぐみ すうかい しちよう かいせつ とくゆう ひょうげん</small>          上げたニュース番組・ビデオも数回視聴する。ニュース解説などの特有の表現を  <small>まな いみ ようほう かくにん はなし ようてん お たんじかん しゅし りかい</small>          学び、意味と用法を確認する。話の要点を押さえ、短時間で主旨が理解できるよ  <small>れんしゅう かし ばんぐみ しょう りかいど はか</small>          うに練習を重ねる。ニュース番組やビデオは、小テストをもって理解度を測る。  <small>しょう かなら へんきやく けっか おこな</small>          小テストは必ず返却し、結果についてフィードバックを行う。</p>	
<p><u>到達の目標 Goals of the class</u>  <small>にちじょうかいわ かいせつ な はなし しゅし たんじかん</small>          ・日常会話だけでなく、ニュース解説などのスピードにも慣れ、話の主旨を短時間  <small>りかい</small> で理解できるようにする。  <small>にちじょうかいわ ひつよう こい ふ せいかく き と かいせつ</small>          ・日常会話に必要な語彙を増やし、正確に聞き取れるようにする。ニュース解説な  <small>とくゆう ひょうげん み</small> どの特有の表現も身につける。  <small>ばんぐみ しちよう ぎろん だんわ</small>          ・ニュース番組やビデオを視聴して、インタビュー、議論、談話など、さまざまな会  <small>わ な</small> 話のスタイルに慣れる。  <small>い まわ ちゅうい はな て きも</small>          ・言い回し、ニュアンス、イントネーションなどに注意しながら、話し手の気持ち  <small>いと せいかく</small> や意図を正確にとらえることができるようにする。</p>	
<p><u>評価の方法 Assessment</u>  <small>しゅつせき さんかたいど しょう しゅくだい さいしゅう そうごう ひょうか</small>          出席、参加態度、小テスト、宿題、最終テストを総合して評価する。</p>	
<p><u>その他の注意 Miscellaneous</u>  <small>がつき だい か しゅうりょう よてい こんがつき か か あつか</small>          2学期でテキストの第7課まで修了する予定である。今学期は4課から7課までを扱う。</p>	

<p>中級Ⅱクラス Intermediate II Class</p>	<p>MII-CONV</p>
<p><u>クラス名 Title</u>  <small>ちゅうきゅう かいわ</small>          中級Ⅱ 会話          Intermediate II: Conversation</p>	<p>プレースメントテスト [ある]  <small>めんせつ</small>          面接 [ない]</p>
<p><u>講師 Instructor</u>  <small>かわかみ しきこ</small>          河上 志貴子 (KAWAKAMI, Shikiko)</p>	
<p><u>教科書 Textbook</u>  <small>ひつよう おう じゅぎょうちゅう しりょう はいふ</small>          必要に応じて、授業中に資料を配布する。</p>	
<p><u>授業の進め方 Content of the class</u>  <small>じゅぎょう すす かた</small>          ・ペアワークやグループアクティビティーを通して、相手と情報を交換しながら、日常会話に必要な表現を身につける。会話を発展させる方法を学び、練習を重ねる。  <small>げんだいしゃかい もんだい と あ ばんぐみ しちよう み</small>          ・現代社会のさまざまな問題を取り上げたニュース番組やビデオを視聴して、見た情報や聞いた情報を、自分のことばに言い換えて正しく説明する練習を行う。  <small>ばんぐみ ないよう た がくせい いげん か</small>          また、番組の内容について、他の学生と意見を交わしながら、ディスカッションを行う。  <small>に さんかい してい もと みじか こうとうはっぴよう おこな よてい</small>          ・二、三回、あらかじめ指定したテーマに基づいて、短い口頭発表を行う予定である。</p>	
<p><u>到達の目標 Goals of the class</u>  <small>き じょうほう じぶん い</small>          ・聞いた情報を自分のことばに言い換えて、わかりやすく、かつ的確に相手に伝えることができるようにする。  <small>じぶん いげん あいて つた</small>          ・自分の意見をわかりやすく相手に伝えることができるようにする。  <small>かいわ はってん おうとう</small>          ・会話を発展させるような応答ができるようにする。  <small>あいて しつもん たい てきせつ こた ぎろん</small>          ・相手の質問に対して、適切に答え、議論ができるようにする。</p>	
<p><u>評価の方法 Assessment</u>  <small>しゅつせき さんかたいど しゅくだい こうとうはっぴよう はつおんしょう そうごう ひょうか</small>          出席、参加態度、宿題、口頭発表、発音小テストなどを総合して評価する。  <small>じゅぎょうちゅう せつきよくてき はつわ じゅうし</small>          授業中に積極的に発話することを重視する。</p>	
<p><u>その他の注意 Miscellaneous</u></p>	

<b>中級IIクラス Intermediate II Class</b>	<b>MII-R</b>
<u>クラス名 Title</u> <small>ちゅうきゅう こうどく</small> <b>中級II 講読</b> <b>Intermediate II: Reading</b>	プレースメントテスト [ある] <small>めんせつ</small> 面接 [ない]
<u>講師 Instructor</u> <small>ながやま ひろあき</small> 長山 浩章 (NAGAYAMA, Hiroaki)	
<u>教科書 Textbook</u> <small>にほん わえいたいやく がっけん</small> 『日本タテヨコ』和英対訳 (学研) (Japan as it is : a bilingual guide, GAKKEN)	
<u>授業の進め方 Content of the class</u> <small>ないよう けいざい しゃかい せいじもんだい ちゅうしん</small> ・内容は経済、社会、政治問題を中心とする。 <small>じゅぎょう じ がいとウ つ わぶん たんごしゅう くぼ</small> ・授業時に該当するテーマのページのルビ付き和文を単語集とともに配る。	
<u>到達の目標 Goals of the class</u> <small>しんぶん ざっし じしよ つか よ</small> ・新聞、雑誌が辞書を使いながら読めるようになる。	
<u>評価の方法 Assessment</u> <small>しゅつせき かい そうごうてき ひょうか</small> ・出席と2回のテストなどによって総合的に評価する。	
<u>その他の注意 Miscellaneous</u>	

<p>中級IIクラス Intermediate II Class</p>	<p>MII-LIS・R</p>
<p><u>クラス名 Title</u></p> <p>ちゅうきゅう ちょうどっかい 中級II 聴読解</p> <p>Intermediate II: Listening・Reading</p>	<p>プレースメントテスト [ある] めんせつ 面接 [ない]</p>
<p><u>講師 Instructor</u></p> <p>みはら ちか 三原 千佳 (MIHARA, Chika)</p>	
<p><u>教科書 Textbook</u></p> <p>ひつよう おう 必要に応じて、プリントを配布する。</p> <p>[参考図書『チャレンジ日本語&lt;聴読解&gt;』（国書刊行会）『日本留学試験 ひょうじゅんもんだいしゅう ちょうどっかいもんだい 標準問題集 聴読解問題』（UNICOM）]</p>	
<p><u>授業の進め方 Contents of the class</u></p> <p>だいがく にちじょうせいかつ せつ ぼめん かいわ き しりょう み ないよう はあく ・大学や日常生活で接する場面の会話を聞いて、資料を見ながら内容を把握でき るよう練習する。授業の前、または後に、授業で聞き取る内容について、簡単 なディスカッションをする。</p>	
<p><u>到達の目標 Goals of the class</u></p> <p>き ないよう しりょう ないよう かんれんづ りかい ・聞いた内容と資料にある内容を関連付けて理解できるようになる。</p> <p>にちじょうかいわ つか ごい ひょうげん がくしゅう ・日常会話で使われる語彙や表現を学習する。</p>	
<p><u>評価の方法 Assessment</u></p> <p>しゅつせき さんかたいど 出席、参加態度、テスト</p>	
<p><u>その他の注意 Miscellaneous</u></p>	

中級Ⅱクラス Intermediate II Class	CONV
<p><u>クラス名 Title</u></p> <p>ちゅうきゅう かいわ 中級Ⅱ 会話 Intermediate II: Conversation</p>	<p>プレースメントテスト [ある] めんせつ 面接 [ない]</p>
<p><u>講師 Instructor</u></p> <p>みはら ちか 三原 千佳 (MIHARA, Chika)</p>	
<p><u>教科書 Textbook</u></p> <p>プリント配布</p> <p>[参考図書：『日本語文法演習 敬語を中心とした対人関係の表現—待遇表現—』(スリーエーネットワーク)『日本語生中継』 初中級編2、中上級編(くろしお出版) ]</p>	
<p><u>授業の進め方 Contents of the class</u></p> <p>ペアワークやロールプレイを<sup>おこな</sup>行いながら、<sup>じゅぎょう すず</sup>授業を進める。「<sup>しやざい</sup>謝罪する」「<sup>いらい</sup>依頼する」など<sup>さまざま ばめん そうてい あいて</sup>様々な場面を想定し、<sup>かんけい おう はな かた れんしゅう</sup>相手との関係に応じた話し方を練習する。毎回、<sup>なんくみ れんしゅう かいわ はつびょう</sup>何組かが練習した会話を発表する。</p>	
<p><u>到達の目標 Goals of the class</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <sup>にんげんかんけい おう ひょうげん ちが いしき つか わ</sup>人間関係に応じた表現の違いを意識し、使い分けができるようになること。</li> <li>• <sup>ごい ふ</sup>語彙を増やすこと。</li> </ul>	
<p><u>評価の方法 Assessment</u></p> <p><sup>しゅつせき さんかたいど</sup> 出席、参加態度、テスト</p>	
<p><u>その他の注意 Miscellaneous</u></p>	

<p>中級IIクラス Intermediate II Class</p>	<p>MII-LIS</p>
<p><u>クラス名 Title</u>  <small>ちゅうきゅう おうようちょうかい</small>  中級II 応用聴解  Intermediate II: Listening</p>	<p>プレースメントテスト [ある]  <small>めんせつ</small>  面接 [ない]</p>
<p><u>講師 Instructor</u>  <small>ながやま ひろあき</small>  長山 浩章 (NAGAYAMA, Hiroaki)</p>	
<p><u>教科書 Textbook</u>  『テーマ別 <small>ちゅうきゅう まな にほんご</small> 中級から学ぶ日本語 <small>かいていばん</small> ワークブック 改訂版』 (KENKYUSHA)</p>	
<p><u>授業の進め方 Content of the class</u>  <small>まいかいじゅぎょう</small>  • 毎回授業はテープを聞きながら聴解の練習をする。  <small>はいけい ひつようちしき</small>  • 背景の必要知識について説明をする。</p>	
<p><u>到達の目標 Goals of the class</u>  • テレビ、ラジオのニュースが聞き取れるようになる。</p>	
<p><u>評価の方法 Assessment</u>  <small>しゅつせき かい</small>  • 出席と2回のテストなどによって総合的に評価する。</p>	
<p><u>その他の注意 Miscellaneous</u></p>	

<p>中級IIクラス Intermediate II Class</p>	<p>MII-R/G</p>
<p><u>クラス名 Title</u></p> <p>ちゅうきゅう どっかい ぶんぼう  中級II 読解・文法  Intermediate II: Reading / Grammar</p>	<p>プレースメントテスト [ある]  めんせつ  面接 [ない]</p>
<p><u>講師 Instructor</u></p> <p>むらい まきこ  村井 卷子 (MURAI, Makiko)</p>	
<p><u>教科書 Textbook</u></p> <p>だいがく だいがくいんりゅうがくせい にほんご ろんぶんどっかいへん  『大学・大学院留学生の日本語3 論文読解編』(アルク)  さんこうとしょ だいがく だいがくいんりゅうがくせい にほんご さくぶんへん  [参考図書:『大学・大学院留学生の日本語2 作文編』(アルク)]</p>	
<p><u>授業の進め方 Content of the class</u></p> <p>かくか しゅうかん だい しゅうめ か ひつよう ぶんぼう ひょうげん せつめい  各課を3回(3週間)で終わる。第1週目は、その課で必要な文法と表現の説明  およ れんしゅう おこな だい しゅうめ ほんぶん どっかい れんしゅうもんだい おこな  及び練習を行う。第2、3週目は 本文の読解、練習問題を行う。  じたく よしゅう じゅぎょう のぞ  自宅で予習をしてから授業に臨んでほしい。</p>	
<p><u>到達の目標 Goals of the class</u></p> <p>ろんぶん せんもんしょ ぶんしょう よ ひつよう ごい ぶんぼう ぶんけい しゅうとく  レポート・論文・専門書などの文章を読むために必要な語彙・文法・文型を習得  する。そして論理的な文章が書ける能力を養う。  ろんりてき ぶんしょう か のうりよく やしな</p>	
<p><u>評価の方法 Assessment</u></p> <p>しゅつせきりつ じゅぎょうたいど そうごうひょうか  レポート、出席率、授業態度の総合評価とする。</p>	
<p><u>その他の注意 Miscellaneous</u></p> <p>こんがつき か か あつか  今学期は1課から4課までを扱う。</p>	



<p>中級Ⅱクラス Intermediate II Class</p>	<p>MII-R/G</p>
<p><u>クラス名 Title</u>  <small>ちゅうきゅう どっかい ぶんぼう</small>          中級Ⅱ 読解・文法          Intermediate II: Reading / Grammar</p>	<p>プレースメントテスト [ある]  <small>めんせつ</small>          面接 [ない]</p>
<p><u>講師 Instructor</u>  <small>ふじい りょうこ</small>          藤井 涼子 (FUJII, Ryoko)</p>	
<p><u>教科書 Textbook</u>          ・プリント配布          ・『中級から上級への日本語』(The Japan Times)  <small>いくつかの課を取り上げて学習します。今学期、どの課を取り上げるかは、授業開始後、指示します。</small></p>	
<p><u>授業の進め方 Content of the class</u>  <small>げんだい にほんしゃかい か ぶんしょう かぞく かんきょう せいかつ きょういく ごらく ほか</small>          ①現代の日本社会について書かれた文章(家族、環境、生活、教育、娯楽、他)を読む。  <small>ごい ぶんぼうじこう れんしゅう はいふ よしゅう</small>          ②語彙・文法事項の練習プリントを配布するので予習しておくこと。  <small>さいしょ じゅぎょう うんようれんしゅう あと ほんぶんどっかい おこな</small>          最初の授業で運用練習をした後、本文読解を行う。  <small>まいかい じゅぎょう まえ じゅぎょう がくしゅう ごい ひょうげん ふくしゅう おこな</small>          ③毎回、授業のはじめに、前の授業で学習した語彙・表現の復習クイズを行う。</p>	
<p><u>到達の目標 Goals of the class</u>  <small>いっばんきょうようしよ がいせつしよどっかい ひつよう ごい ぶんけい しゅうとく こんご せんもんぶんや</small>          ①一般教養書、概説書読解に必要な語彙、文型を習得し、今後の専門分野の研究を進めるうえで必要とされる読解力を養う。  <small>げんだい しゃかいもんだい じょうほう よ いけん の</small>          ②現代の社会問題についての情報を読みとり、意見を述べられるようにする。</p>	
<p><u>評価の方法 Assessment</u>  <small>しょう がっきまつ かだい しゅつせきじょうきょう</small>          小テスト、学期末のまとめのテスト、課題、出席状況</p>	
<p><u>その他の注意 Miscellaneous</u>  <small>さいしょ じゅぎょう こんがつき じゅぎょうけいかく せつめい じゅこう きぼう ひと しゅつせき</small>          ・最初の授業で今学期の授業計画を説明します。受講を希望する人は出席すること。  <small>らいがつき ねんはるがつき しょう</small>          ・来学期(2011年春学期)はこのテキストを使用しません。</p>	

<p>中級Ⅱクラス Intermediate II Class</p>	<p>MII—COMP</p>
<p><u>クラス名 Title</u></p> <p>ちゅうきゅう さくぶん 中級Ⅱ 作文 Intermediate II: Composition</p>	<p>プレースメントテスト [ある] めんせつ 面接 [ない]</p>
<p><u>講師 Instructor</u></p> <p>ふじい りょうこ 藤井 涼子 (FUJII, Ryoko)</p>	
<p><u>教科書 Textbook</u></p> <p>きょうかしょ しょう 教科書を使用せず、プリントを用いて進める。</p>	
<p><u>授業の進め方 Content of the class</u></p> <p>こんがつき つぎ こうもく がくしゅう せつめい ぶん かんそう の ぶん ようやく ぶん 今学期は、次の項目について学習し、説明する文、感想を述べる文、要約する文、 いけん の ぶん よつ ぶんしょう か 意見を述べる文、の四つのタイプの文章を書く。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. さくぶん きそ 作文の基礎</li> <li>2. だんらく つく すいこう 段落を作り、推敲する</li> <li>3. せつめい 説明する</li> <li>4. かんそう の 感想を述べる</li> <li>5. ようやく 要約する</li> <li>6. いけん こうさつ の 意見、考察を述べる</li> </ol> <p>• 授業では、到達目標を確認した後、表現練習を行い、文章の構成を考える。 じたく さくぶん さくせい すいこう あと ていしゅつ ぶんしょう 自宅で作文を作成し、推敲した後、提出する。授業でのフィードバック、 メールでのアドバイスを参考にして、書き直し、完成する。</p>	
<p><u>到達の目標 Goals of the class</u></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. にちじょうてき わだい ぶんか しゃかい はばひろ さくぶん 日常的な話題にとどまらず、文化や社会など、幅広いテーマについての作文 のうりよく やしな 能力を養う。</li> <li>2. これまでに がくしゅう ぶんぼうじこう せいかく つか か ことば ひょうげん ぶんしょう 学習した文法事項を正確に使い、書き言葉としての表現、文章 こうせいりよく み 構成力を身につける。</li> </ol>	
<p><u>評価の方法 Assessment</u></p> <p>ていしゅつかだい しゅつせきじょうきょう 提出課題、出席状況</p>	
<p><u>その他の注意 Miscellaneous</u></p> <p>さいしょ じゅぎょう こんがつき じゅぎょうけいかく せつめい じゅこう きぼう ひと 最初の授業で今学期の授業計画をくわしく説明するので、受講を希望する人は しゅつせき 出席すること。</p>	